

# 精神神経学雑誌第113巻総目次

第113巻 第1号 平成23年1月(2011年)

## 巻頭言

精神科医療のガラパゴス .....吉住 昭...1

## 精神医学のフロンティア

FTM性同一性障害 (female to male-gender identity disorder) における安静時局所脳血流変化  
.....縄田 秀幸, 尾籠 晃司, 田中 真理子, 浦島 創,  
矢野 里佳, 石井 佳美, 西村 良二, 高野 浩一, 桑原 康雄...3

## 原著

妄想知覚の時間病理 .....岡 一太郎...9

**特集 OCDの病態仮説と治療理論** .....中尾 智博...26

OCDの行動療法と発症, 維持, 悪化, 治療に関する仮説 .....飯倉 康郎...28

強迫性障害の薬物療法とセロトニン・ドパミン仮説 .....岡本 泰昌...36

強迫性障害の脳画像研究の発展と病態仮説

.....松本 良平, 中前 貴, 伊藤 浩, 高橋 英彦, 福居 顯二, 須原 哲也...45

OCDの事象関連電位と感覚ゲート機構 .....清水 栄司...54

OCDの行動療法・薬物療法と脳の変化 .....中尾 智博...60

**特集 自殺予防と精神保健医療の役割** .....竹島 正...68

自殺対策における自殺とは何か .....竹島 正...70

世界の自殺と日本の自殺予防対策 .....高橋 祥友...74

自殺総合対策における精神科医療の課題——総合的な精神保健的対策を目指して—— .....松本 俊彦...81

自死遺族の精神保健的問題 .....川野 健治...87

身体科と精神科との連携によるうつ病・自殺ハイリスク者の支援 .....稲垣 正俊...94

## 第106回日本精神神経学会総会

### 特別講演

疾患概念と精神医療・福祉——発症脆弱性を中心に—— .....佐藤 光源...102

### 教育講演

認知機能とQOLを視野に入れた統合失調症の薬物療法 .....大森 哲郎...111

### 地方会報告

第58回山陰精神神経学会 .....117

### 精神神経学雑誌百年

第九巻 354 雑, 423-434, 495-496 雑, 497-507 (明治43年) 余の台湾旅行 呉秀三 .....121

PCN だより PCN Volume 64, Number 6 の紹介 (その2) .....124

学会活動報告 学会活動日誌 .....126

書 評 .....128

学会だより 関連学会案内 .....130

編集だより 編集後記, 次号予告 .....131

## 第113巻 第2号 平成23年2月(2011年)

## 巻頭言

精神科に今問われること .....渡辺 義文...133

## 精神医学のフロンティア

慢性期統合失調症患者の主観的 QOL に対する精神症状と認知機能の影響

.....富田 顕旨, 高橋 長秀, 齋藤 真一, 前野 信久,  
岩本 邦弘, 吉田 契造, 木村 宏之, 飯高 哲也, 尾崎 紀夫...135

## 臨床報告

遅発緊張病の症状群を伴うレビー小体型認知症——いかに症例を理解し治療するか——

.....上田 諭, 小山 恵子, 古茶 大樹, 大久保 善朗...144

特集 日本の精神科医療を展望する——精神科救急の立場から—— .....澤 温...157

精神科救急における身体合併症への対応 .....吉邨 善孝, 横山 正宗...159

これからの地域ケアに精神科救急が役立つための条件 .....岩尾 俊一郎...166

薬物依存症に対する治療・処遇と回復支援における光と影

——急性期治療から地域生活支援まで—— .....小沼 杏坪...172

精神科救急医療の目指す地平 .....平田 豊明...183

特集 パーソナリティ障害の診断と精神分析的な精神療法 .....衣笠 隆幸...189

パーソナリティ障害の診断と精神分析的な精神療法 .....皆川 邦直...191

重症パーソナリティ障害と分析的グループ .....浅田 護...198

パーソナリティ障害と精神分析的な精神療法 .....福本 修...206

## 第106回日本精神神経学会総会

## 教育講演

認知行動療法 (PE 療法) による PTSD 治療

——日本におけるエビデンスと被害者ケア現場での実践応用—— .....飛鳥井 望...214

認知症の生活障害の考え方と科学的取り組みの必要性 .....朝田 隆...220

## 地方会報告

東京精神医学会 第89回学術集会 .....225

## 精神神経学雑誌百年

台湾における精神医学の流れと現状

——第九巻(明治43年) 余の台湾旅行 呉秀三より着想を得て—— .....230

書 評 .....235

編集だより 編集後記, 次号予告 .....237

## 第113巻 第3号 平成23年3月(2011年)

## 巻頭言

精神科医と臨床研究 .....武田 雅俊...239

## 症例報告

昏迷状態を呈し緊張型統合失調症が疑われたアスペルガー障害の1例

.....齋藤 慎之介, 山家 邦章, 小林 聡幸, 加藤 敏...241

特集 精神科専門医取得のための研修にかかわる問題点 .....森 隆夫...248

精神科専門医制度における研修システムと現況について .....小島 卓也...250

福島県立医大附属病院における後期研修プログラム(専門医コース)について

自治体病院ならびに総合病院における精神科後期研修の受け入れ	矢部 博興, 増子 博文, 田子 久夫, 丹羽 真一	258
私立病院の立場から精神科後期研修を考える	川副 泰成, 藤原 修一郎	263
新規の専門医制度における精神科後期研修を経験した立場から	山口 成良	267
中野 和歌子, 内田 直樹, 加藤 隆弘, 館農 勝, 松本 良平, 中村 純		271
<b>特集 精神科医との協働——事例を中心に——</b>	秋山 剛	277
一般病院における精神科医との協働について——精神看護専門看護師の立場から——		
職種を超えた向精神薬の副作用に対する取り組み	三ヶ木 聡子	279
栗原 正亮		284
チーム医療と実践的専門職教育の課題	坂野 雄二, 中村 亨, 中島 公博	290
若年性認知症者への支援を通じて精神科医との協働を考える	柏木 一恵	296
大学病院における精神科作業療法の実践——精神科医との協働——		
小林 正義, 福島 佐千恵, 河埜 康二郎, 大西 あゆみ, 荻原 朋美, 荻原 徹也, 高橋 徹, 鷲塚 伸介, 天野 直二		301

## 第106回日本精神神経学会総会

### 教育講演

ICD-11 作成の動向	丸田 敏雅, 松本 ちひろ, 飯森 眞喜雄	309
統合失調症の診断を考える——分子生物学および精神病理学の見地から——	加藤 敏	323

### 精神神経学雑誌百年

第九巻 435-440, 507-513, 第十巻 13-18 (明治43年)

ベルンハルドフォングッデン先生伝 H. Grashey 著, 大成 潔訳	335
--------------------------------------	-----

書評	344
学会だより 関連学会案内	346
編集だより 編集後記, 次号予告	347

## 第113巻 第4号 平成23年4月(2011年)

### 巻頭言

精神医学と精神医療の気になる動向	飯森 眞喜雄	349
------------------	--------	-----

### 症例報告

食べ物の色に関する妄想知覚を主症状とした高齢初発統合失調症症例

安田 学, 日野原 圭, 山家 邦章, 加藤 敏	351
--------------------------	-----

### 特集 統合失調症の社会復帰——QOLの向上を目指したバイオ・ソーシャルな取り組み——

堀口 淳, 水野 雅文	359	
統合失調症の異種性からみたQOLの改善——ビリルビン代謝異常の影響——	宮岡 剛	361
統合失調症の病態からみた新しい治療薬の開発	橋本 謙二	368
自発性の改善と社会機能の回復	根本 隆洋, 水野 雅文	374
地域生活における「幸齢化」をめざして	新村 秀人, 根本 隆洋, 佐久間 啓, 水野 雅文	380
<b>特集 心理職とのこれからの協働を考える</b>	佐藤 忠彦, 松田 ひろし	387
精神科医にとって精神療法のもつ意味——見立て, 身体, 薬物療法との係り——	飯森 眞喜雄	389
心理職の教育	加藤 匡宏	392
一般医療の現場における心理臨床研修のあり方について	中嶋 義文	397
専門的治療(認知行動療法)の立場から	清水 栄司	405

心理職との協働——これからの課題について——	松田 ひろし	411
<b>地方会報告</b>		
第29回 信州精神神経学会		416
北海道精神神経学会 第118回例会		421
<b>精神神経学雑誌百年</b>		
第十巻 399-505 (明治43年) 明治43 (1910) 年度神経学会年報		426
<hr/>		
PCN だより		429
書 評		436
関連学会紹介		438
学会 だより 関連学会案内		442
編集 だより 編集後記, 次号予告		443

### 第113巻 第5号 平成23年5月 (2011年)

<b>巻 頭 言</b>		
日本の保険医療制度における精神科診療報酬のガラパゴス化	池上 秀明	445
<b>症 例 報 告</b>		
抗 NMDA 受容体脳炎自験2例の検討	中村 主計, 高橋 努, 松岡 理, 木戸 幹雄, 上原 隆, 鈴木 道雄	447
<b>特集 医療観察法の存続は可能か——5年後見直しを迎えて——</b>		
触法精神障害者医療はいかにあるべきか——矯正精神医療を中心に——	富田 三樹生	456
医療観察法の存続は可能か——指定入院医療機関より——	村上 優	468
医療観察法は即座に廃止されるべき	中島 直	477
<b>特集 今後の精神医療保健福祉はどうあるべきか</b>		
精神保健医療福祉のさらなる改革に向けて	樋口 輝彦	490
精神科病院協会から	花井 忠雄	496
障害者団体の立場から——障害者権利条約と推進会議を基調に——	藤井 克徳	503
政権交代と精神保健医療福祉改革	石毛 鉄子	510
<b>地方会報告</b>		
第51回中国・四国精神神経学会		513
<b>精神神経学雑誌百年</b>		
第十巻 1-13, 71-83 (明治44年) 仮性麻痺性筋力萎縮症の一例に就て 上田正次		524

書 評		527
関連学会紹介		529
学会 だより 関連学会案内		533
編集 だより 編集後記		534

### 第113巻 第6号 平成23年6月 (2011年)

<b>巻 頭 言</b>		
天災から人災へ——これからの精神医療の2つの正面——	瀬 邦弘	535
<b>原 著</b>		

「職場関連」気分障害患者の臨床特性——非関連群との比較——	岡崎 翼, 加藤 敏	537
<b>特集 認知症研究の最近の進歩 3 学会それぞれの立場から認知症を極める</b>	前田 潔	554
気分障害と認知症	前田 潔, 長谷川 典子, 山根 有美子, 柿木 達也	556
若年性認知症の臨床的諸問題——日本老年精神医学会から——	新井 平伊	562
アルツハイマー病の分子病態と根本治療	岩坪 威	568
TDP-43 分子による新たな認知症群	新井 哲明, 細川 雅人, 長谷川 成人, 秋山 治彦, 朝田 隆	574
軽度認知障害 (MCI) に関する最近の話題	山本 泰司	584
<b>特集 日本の ACT: 各地で行われている ACT の成果の現状</b>	伊藤 順一郎	593
入院治療の短縮化に S-ACT が果たす役割	梁田 英磨	595
ACT における危機介入——緩やかな介入の意義——	藤田 大輔	601
ACT の支援スキル (技能) に関する研究の現在	三品 桂子	605
ACT-J の介入による薬物療法と再入院に関する変化	佐竹 直子	612
日本の ACT の概観——フィデリティ調査などから見えていること——	瀬戸屋 雄太郎	619
ACT は脱施設化を促進できるのか? ——理念なき ACT 導入を危惧する——	高木 俊介	627
<b>地方会報告</b>		
東京精神医学会 第 90 回学術集会		632
<b>精神神経学雑誌百年</b>		
第十巻 41-71 (明治 44 年) 六〇六号剤 (サルヴァルサン) を初期の 麻痺性痴呆患者に応用したる実験 呉秀三, 三宅鑰一述		636
<hr/>		
PCN だより PCN Volume 65, Number 2 の紹介		639
書 評		643
関連学会紹介		645
学会だより 関連学会案内		649
編集だより 編集後記		650
<b>第 113 巻 第 7 号 平成 23 年 7 月 (2011 年)</b>		
<b>巻 頭 言</b>		
いわき市出身の精神科医	秋山 剛	651
<b>精神医学のフロンティア</b>		
中高年における抑うつ症状の出現と生活上のストレスとの関連 ——日本の一般人口を代表する大規模集団での横断研究——	梶 達彦, 三島 和夫, 北村 真吾, 榎本 みのり, 長瀬 幸弘, 李 嵐, 兼板 佳孝, 大井田 隆, 西川 徹, 内山 真	653
<b>討 論</b>		
「診療選択評価図」を用いた精神科臨床意思決定の可視化の試み	太田 敏男, 吉田 寿美子, 綱島 宗介, 戸塚 貴雄, 渡邊 貴文, 豊嶋 良一	662
<b>特集 統合失調症の思春期病態と早期介入</b>		
統合失調症の分子病態と思春期までの予防戦略	糸川 昌成, 新井 誠, 市川 智恵, 宮下 光弘, 吉川 武男, 岡崎 祐士, 宮田 敏男	672
統合失調症の早期病態解明・診断補助法開発: ユースメンタルヘルスの実現に向けて	笠井 清登	679
精神病早期介入におけるケースマネジメント	野中 猛	688
<b>特集 児童青年精神科と精神科の接点——さまざまな疾患を中心に——</b>	市川 宏伸	694

小児の統合失調症とそのスペクトラム障害について	松本 英夫	696
神経症性障害について	本城 秀次, 野邑 健二, 栗山 貴久子, 鈴木 太, 吉川 徹	704
発達障害をめぐる児童と成人精神科の接点	牛島 定信	712

#### 地方会報告

第107回 近畿精神神経学会		717
----------------	--	-----

#### 精神神経学雑誌百年

第十巻 83-94 (明治44年) 詐病に疑わしき既往歴を有する昏迷状態の一例 石川貞吉述		729
---	--	-----

---

PCN だより PCN Volume 65, Number 3 の紹介		734
書評		739
関連学会紹介		741
編集だより 編集後記, 次号予告		745

### 第113巻 第8号 平成23年8月(2011年)

#### 巻頭言

東日本大震災と生物学的精神医学会	武田 雅俊	747
------------------	-------	-----

#### 第107回日本精神神経学会学術総会

東日本大震災に対するこころのケア支援と復興支援対策ワークショップ(前篇)		749
--------------------------------------	--	-----

#### 精神医学のフロンティア

アポリポ蛋白Eと精神神経疾患	武田 雅俊, ラモン・カカベロス, 工藤 喬, 田中 稔久, 田上 真次, 大河内 正康, 森原 剛史, 橋本 亮太	773
----------------	--	-----

#### 資料

70年間の沈黙を破って——ドイツ精神医学精神療法神経学会(DGPPN)の2010年総会における謝罪表明(付)追悼式典におけるDGPPN フランク・シュナイダー会長の談話「ナチ時代の精神医学——回想と責任」(邦訳)	岩井 一正	782
--	-------	-----

#### 地方会報告

第169回東海精神神経学会		797
第108回近畿精神神経学会		800

#### 精神神経学雑誌百年

第十巻 120-123 (明治44年) 神経衰弱症の循環器系統に及ぼす影響 福田美明述		811
---	--	-----

---

書評		814
関連学会紹介		817
学会活動報告 学会活動日誌		819
学会だより 関連学会案内		820
編集だより 編集後記, 次号予告		821

### 第113巻 第9号 平成23年9月(2011年)

#### 巻頭言

総合病院における精神医療・児童精神科医療の担い手の育成：地域医療再生計画に望むこと	尾崎 紀夫	823
---	-------	-----

#### 第107回日本精神神経学会学術総会

東日本大震災に対するこころのケア支援と復興支援対策ワークショップ（後篇）	825
<b>症例報告</b>	
「人が回復する」ということについて——著者と中村ユキさんのレジリエンスの獲得を通しての検討——	夏苺 郁子…845
<b>資料</b>	
医師の睡眠習慣に関する調査——勤務状況および生活習慣との関連性について——	田村 義之, 千葉 茂…853
<b>特集 双極性障害の治療を考える：エビデンスレビュー</b>	
双極性障害の治療ガイドライン（日本うつ病学会作成）について	神庭 重信…863
躁病エピソードの治療エビデンス	寺尾 岳…867
双極性障害うつ病相の治療エビデンス	山田 和男…873
双極性障害の疾患教育と対人関係・社会リズム療法	水島 広子…880
<b>特集 解離性障害の臨床——診断と治療，そして対応——</b>	是木 明宏, 岡野 憲一郎…886
解離性障害とは——概念とその歴史——	岡野 憲一郎…888
解離の診断の意義と留意点	是木 明宏…897
解離性障害と統合失調症の鑑別診断	柴山 雅俊…906
解離性障害と自傷	野間 俊一…912
症例でみる解離性同一性障害の治療導入	北村 直人…918
<b>地方会報告</b>	
東京精神医学会 第91回学術集会	927
<b>精神神経学雑誌百年</b>	
第十巻 124-127（明治44年） 小脳橋角腫瘍 三浦謹之助述，及能謙一筆記	930
—————	
<b>PCN だより</b>	PCN Volume65, Number4 の紹介 …933
<b>学会活動報告</b>	わが国の電気けいれん療法（ECT）の現況 —日本精神神経学会 ECT 検討委員会の全国実態調査から— …939
<b>書評</b>	…952
<b>関連学会紹介</b>	…954
<b>学会だより</b>	関連学会案内 …956
<b>編集だより</b>	編集後記，次号予告，書評献本リスト …957

## 第113巻 第10号 平成23年10月（2011年）

<b>巻頭言</b>	
国際化の時代	齋藤 利和…959
<b>原著</b>	
詐病としての反応性空想虚言症	西山 詮…961
<b>症例報告</b>	
Risperidone 経口薬から risperidone 持効性注射剤への切り替えにより 抑うつおよび陰性症状が再燃した統合失調症の1例	森 貴俊…977
Takatoshi Mori: A Case of Schizophrenia in Which Depressive and Negative Symptoms Relapsed by Switching from Oral Risperidone to Risperidone Long-acting Injection	…977
<b>特集 強迫スペクトラム障害の可能性と治療——DSM-5の動向と薬物療法を中心に——</b>	松永 寿人…983
強迫スペクトラム障害の展望——DSM-5改訂における動向を含めて——	松永 寿人…985
小児期精神疾患と強迫スペクトラム	岡田 俊…992

依存・嗜癖における強迫性・衝動性と薬物療法	松本 俊彦	999
強迫スペクトラム障害と不安障害	塩入 俊樹	1008
OCD の多様性と薬物療法——強迫スペクトラム障害との関連を踏まえて——	中前 貴	1016
<b>特集 統合失調症の薬物療法を増強するために——臨床現場で使える実践的方法論——</b>	久住 一郎	1026
The Power of Personal Goal Sharing ——処方の前に患者と共有しておきたい		
目標達成地図 (Personal Goal Map) ——	趙 岳人	1028
抗精神病薬の選択について	佐藤 創一郎	1036
長期入院例・慢性化例における単剤化そして最適化について	平尾 徹	1041
治療アドヒアランスの獲得と維持——心理教育をどう利用するか——	内野 俊郎	1048
<b>精神神経学雑誌百年</b>		
第十巻 127-134 (明治 44 年) 精神病院外における酒精中毒患者の処置		
リリエンスライン述, 橋健行抄		1055

<b>書 評</b>		1058
<b>関連学会紹介</b>		1060
<b>編集だより 編集後記</b>		1062

### 第 113 巻 第 11 号 平成 23 年 11 月 (2011 年)

<b>巻 頭 言</b>		
心理職の国家資格化と多職種協働の隘路	佐藤 忠彦	1063
<b>臨 床 報 告</b>		
抗うつ薬服用患者の攻撃性が争点となった裁判例の検討	村松 太郎, 中根 潤, 森本 陽子, 今井 聡, 大場 宏幸	1065
<b>資 料</b>		
公的救援機関が関わりを持った自殺企図者の実態	辻本 哲士, 辻 元宏, 山田 尚登	1076
<b>特集 精神療法における認知・行動・情動</b>	池田 暁史	1086
精神療法における認知・行動・情動の脳内基盤——うつ病の認知行動療法を一例として——	岡本 泰昌, 吉村 晋平, 岡田 剛, 神人 蘭, 西山 佳子, 吉野 敦雄, 土岐 茂, 山脇 成人	1088
力動精神療法に認知的視点を組み込む——メンタライゼーションに基づく治療——	池田 暁史	1095
認知リハビリテーションに情動の視点を加える	中込 和幸	1102
精神分析からみた認知	藤山 直樹	1110
<b>特集 大人において広汎性発達障害をどう診断するか</b>	宮岡 等	1115
成人の高機能広汎性発達障害の特性と診断——彼らの自己のあり方をもとに——	広沢 正孝	1116
PDD 症状の成長による変化	田中 哲	1123
大人の PDD 診断はどうあるべきか? —— PDD の特性診断と probable PDD ——	井上 勝夫	1130
成人の広汎性発達障害における補助診断ツールの意義	太田 豊作, 飯田 順三, 岸本 年史	1137
広汎性発達障害の生物学的特徴	太田 晴久	1145
<b>精神神経学雑誌百年</b>		
第十巻 153-162, 196-216, 255-265, 311-328 と図表 6 枚 (明治 44 年)		
大脳皮質における神経原線維特に麻痺性痴呆における所見 木村男也述		1154

<b>PCN だより PCN Volume 65, Number 5 の紹介</b>		1158
--	--	------



書評	1165
学会だより 関連学会案内	1167
編集だより 編集後記, 次号予告, 書評献本リスト	1168

### 第113巻 第12号 平成23年12月(2011年)

巻頭言	
最近の精神科医療について	竹内 知夫…1171
臨床報告	
広汎性発達障害における性別違和に関する検討	館農 勝, 池田 官司, 齋藤 利和…1173
資料	
わが国における最近の鎮静剤(主としてベンゾジアゼピン系薬剤)関連障害の実態と臨床的特徴 ——覚せい剤関連障害との比較——	松本 俊彦, 尾崎 茂, 小林 桜児, 和田 清…1184
特集 双極スペクトラムを巡って	野村 総一郎…1199
双極スペクトラム概念の問題点を考える	仙波 純一…1200
双極スペクトラムの精神病理, 治療関係, 鑑別診断	津田 均…1209
双極性障害と疾患喧伝(disease mongering)	井原 裕…1218
特集 急性精神病の診断と治療における精神科医の立場——カテゴリーとディメンジョンの視点から——	
	須賀 英道…1226
操作的診断の視点から見た「急性精神病」における カテゴリー診断とディメンジョン診断	坂元 薫…1228
ディメンジョン診断からみた「急性精神病」の診断と治療	針間 博彦…1235
「急性精神病」における多次元指向性——司法, 行政, 治療, 患者の存在様式——	須賀 英道…1241
地方会報告	
第59回山陰精神神経学会	1248
精神神経学雑誌百年	
第十巻 191-196(明治44年) 三叉神経の単独麻痺に就いて 武谷廣吉述	1252
書評	1255
編集だより 編集後記, 次号予告, 書評献本リスト	1256

## 精神神経学雑誌第 113 卷著者名索引

- 秋山 剛 .....277, 651  
 秋山 治彦 .....574  
 朝田 隆 .....220, 574  
 浅田 護 .....198  
 飛鳥 井望 .....214  
 天野直二 .....301  
 新井哲明 .....574  
 新井平伊 .....562  
 新井 誠 .....672  
 飯倉康郎 .....28  
 飯田順三 .....1137  
 飯高哲也 .....135  
 飯森真喜雄 .....309, 349, 389  
 池上秀明 .....445  
 池田曉史 .....1086, 1095  
 池田官司 .....1173  
 石井佳美 .....3  
 石毛鏡子 .....510  
 市川智恵 .....672  
 市川宏伸 .....694  
 一瀬邦弘 .....535  
 伊藤順一郎 .....593  
 伊藤 浩 .....45  
 糸川昌成 .....672  
 稲垣正俊 .....94  
 井上勝夫 .....1130  
 井原 裕 .....1208  
 今井 聡 .....1065  
 岩井一正 .....782  
 岩尾俊一郎 .....166  
 岩坪 威 .....568  
 岩本邦弘 .....135  
 上田 諭 .....144  
 上原 隆 .....447  
 牛島定信 .....712  
 内田直樹 .....271  
 内野俊郎 .....1048  
 内山 真 .....653  
 浦島 創 .....3  
 榎本みのり .....653  
 大井田隆 .....653  
 大久保善朗 .....144  
 大河内正康 .....773  
 太田敏男 .....662  
 太田豊作 .....1137  
 太田晴久 .....1145  
 大西あゆみ .....301  
 大場宏幸 .....1065  
 大森哲郎 .....111  
 岡一太郎 .....9  
 岡崎 翼 .....537  
 岡崎祐士 .....672  
 岡田 剛 .....1088  
 岡田 俊 .....992  
 岡野憲一郎 .....886, 888  
 岡本泰昌 .....36, 1088  
 荻原朋美 .....301  
 尾籠晃司 .....3  
 尾崎 茂 .....1184  
 尾崎紀夫 .....135, 823  
 ラモン・カカベロス .....773  
 柿木達也 .....556  
 笠井清登 .....679  
 梶 達彦 .....653  
 柏木一恵 .....296  
 加藤 敏  
 .....241, 323, 351, 537  
 加藤隆弘 .....271  
 加藤匡宏 .....392  
 兼板佳孝 .....653  
 川野健治 .....87  
 河埜康二郎 .....301  
 川副泰成 .....263  
 神庭重信 .....863  
 岸本年史 .....1137  
 北村信吾 .....653  
 北村直人 .....918  
 木戸幹雄 .....447  
 衣笠隆幸 .....189  
 木村宏之 .....135  
 久住一郎 .....1026  
 工藤 喬 .....773  
 栗原正亮 .....284  
 栗山貴久子 .....704  
 黒田研二 .....488  
 桑原康雄 .....3  
 小島卓也 .....250  
 古茶大樹 .....144  
 小沼杏坪 .....172  
 小林桜児 .....1184  
 小林聡幸 .....241  
 小林正義 .....301  
 小山恵子 .....144  
 是木明宏 .....886, 897  
 齋藤真一 .....135  
 齋藤慎之介 .....241  
 齋藤利和 .....959, 1173  
 坂野雄二 .....290  
 坂元 薫 .....1228  
 佐久間啓 .....380  
 佐竹直子 .....612  
 佐藤創一郎 .....1036  
 佐藤忠彦 .....387, 1063  
 佐藤光源 .....102  
 澤 温 .....157  
 塩入俊樹 .....1008  
 柴山雅俊 .....906  
 清水栄司 .....54, 405  
 神人 蘭 .....1088  
 須賀英道 .....1226, 1241  
 鈴木 太 .....704  
 鈴木道雄 .....447  
 須原哲也 .....45  
 瀬戸屋雄太郎 .....619  
 仙波純一 .....1200  
 高木俊介 .....627  
 高野浩一 .....3  
 高橋 努 .....447  
 高橋 徹 .....301  
 高橋長秀 .....135  
 高橋英彦 .....45  
 高橋祥友 .....74  
 田上真次 .....773  
 竹内知夫 .....1171  
 竹島 正 .....68, 70  
 武田雅俊 .....239, 747, 773  
 田子久夫 .....258  
 館農 勝 .....271, 1173  
 田中 哲 .....1123  
 田中稔久 .....773  
 田中真理子 .....3  
 田村義之 .....853  
 千葉 茂 .....853  
 趙 岳人 .....1028  
 辻 元宏 .....1076  
 辻本哲士 .....1076  
 津田 均 .....1209  
 綱島宗介 .....662  
 寺尾 岳 .....867  
 土岐 茂 .....1088  
 戸塚貴雄 .....662  
 富田顕旨 .....135  
 富田三樹生 .....456  
 豊嶋良一 .....662  
 中尾智博 .....26, 60  
 中込和幸 .....1102  
 中嶋義文 .....397  
 中島公博 .....290  
 中島 直 .....477  
 長瀬幸弘 .....653  
 中谷陽二 .....458  
 中根 潤 .....1065  
 中野和歌子 .....271  
 中前 貴 .....45, 1016  
 中村主計 .....447  
 中村 純 .....271

中村 亨	290	日野原圭	351	松本英夫	696	矢部博興	258
夏苺郁子	845	平尾 徹	1041	松本良平	45, 271	山家邦章	241, 351
縄田秀幸	3	平田豊明	183	丸田敏雅	309	山口成良	267
新村秀人	380	広沢正孝	1116	三ヶ木聡子	279	山田和男	873
西川 徹	653	福居顯治	45	三品桂子	605	山田尚登	1076
西村良二	3	福島佐千恵	301	三島和夫	653	山根有美子	556
西山 詮	961	福本 修	206	水島広子	880	山本泰司	584
西山佳子	1088	藤井克徳	503	水野雅文	359, 374, 380	山脇成人	1088
丹羽真一	258	藤田大輔	601	皆川邦直	191	横山正宗	159
根本隆洋	374, 380	藤原修一郎	263	宮岡 剛	361	吉川武男	672
野中 猛	688	藤山直樹	1110	宮岡 等	1115	吉川 徹	704
野間俊一	912	細川雅人	574	宮下光弘	672	吉住 昭	1, 488
野邑健二	704	堀口 淳	359	宮田敏男	672	吉田契造	135
野村総一郎	1199	本城秀次	704	村上 優	468	吉田寿美子	662
萩原徹也	301	前田 潔	554, 556	村松太郎	1065	吉野敦雄	1088
橋本謙二	368	前野信久	135	森 隆夫	248	吉村晋平	1088
橋本亮太	773	増子博文	258	森 貴俊	977	吉邨善孝	159
長谷川典子	556	松岡 理	447	森原剛史	773	李 嵐	653
長谷川成人	574	松田ひろし	387, 411	森本陽子	1065	鷲塚伸介	301
花井忠雄	496	松永寿人	983, 985	安田 学	351	和田 清	1184
針間博彦	1235	松本ちひろ	309	梁田英麿	595	渡邊貴文	662
樋口輝彦	490	松本俊彦	81, 999, 1184	矢野里佳	3	渡辺義文	133

第 113 卷編集委員

1号～12号 武田雅俊（委員長），中村 純（副委員長），細田眞司（副委員長），有馬邦正，池淵恵美，加藤 敏，加藤元一郎，木下利彦，金 吉晴，久住一郎，黒木俊秀，齊藤卓弥，仙波純一，谷井久志，津田 均，富田博秋，忽滑谷和孝，根本隆洋，堀口 淳，水上勝義